



情報の共有を通して、様々な活動の充実や発掘を目指しています。
みなさんからの積極的な情報提供が、元気なまちを創るもとになるの
で是非、みなさんの思いと一緒に情報をお寄せください！



代表 蔵本一範さん(井田)

団体紹介

ほたるを守る会

ホタルの季節になりました。ホタルのやさしい
光は、年齢を問わず、見る者を楽しく幸せな気持
ちにしてくれます。毎年のことながらホタルを見
るたびに来年も、またその先の年も、かわいいホ
タルがこの町で生き続けてほしいと思います。

新型コロナの関係で、今年の「ほたる灯ろう展」
はやむなく中止としました。子供たちに、ホタルの
話をすることもできませんでした。でも、ホタルは
五月中頃から、いつものように元気に飛び交って
います。オスはメスをさがして光ります。メスはオス
を待って光ります。メスは高く飛びません。集まっ
て飛んでいるのはだいたいオスです。捕まえやすい
ホタルを集めてよそへ持って行って放しても、ほと
んどオスなのでそこで増えることはありません。
いまの生息場所を大切にしてください。ホタルから
のお願いです。



(ほたるの幼虫を放流)



(ほたる灯ろう展)

ボランティア団体助成事業 申請のお知らせ！

地域に根ざした活動をすすめる団体が、さらに
活発に活動ができるよう支援するため助成金申
請の募集を行います。

＜応募締切＞令和2年6月17日(水)

＜対象団体＞ボランティア・市民活動センター
に登録している団体

＜助成金額＞1団体 上限2万円まで
(総額 40万円)

＜応募方法＞登録団体代表者に申請用紙を送付
しています。申請書に必要書類を添えて提
出して下さい。不明な点がございましたら、
気軽にお問合せ下さい。

ゴーヤ&パッションフルーツの苗を植えました

昨年に引き続き「きぼらんせ」運営委員さん
の協力のもと、福祉センター(鶴殿)1階事務
所前にゴーヤ、ミーティング室の窓側にはパッ
ションフルーツを植えました。昨年のゴーヤは
葉が黄色くなってしまい実りが少なく寂しいケ
リーカーテンでした。暑い中頑張ってくれた委員さんの苦勞が水の泡になってしまわ
ない様、園芸に詳しい委員さんにコツを教わり
ながら、今年こそは素敵なケリーカーテンに
育てたいと思います。水やりは今年も、放課後
児童クラブの子供達にお手伝いしてもらいます



紀宝町ボランティア・市民活動センター

〒519-5701 紀宝町鶴殿 1074-1 紀宝町福祉センター

電話 (32) 0957 FAX (32) 0958

Eメール volunteer@kiho-shakyo.or.jp



掲載内容について
申し込み・おたずねは
左記へお問合せください



おもにボランティアグループや市民活動団体、NPO/NGO を応援する目的で行われる助成金の情報です。助成内容や応募条件、申請書の入手方法などは助成先によってことなりますので、助成先又は社協へ お問い合わせください。

☆太陽生命厚生財団事業助成☆

～ボランティアグループが行う事業～

対象団体

地域福祉活動を目的とするボランティアグループ及びNPO 法人の有無は不問

(在宅高齢者等への地域公益事業・生活支援事業を行う社会福祉法人を含みます。)

申込締切

令和2年6月30日(火) 必着

助成金額

1件10万円～50万円

助成対象となる事業 ボランティアグループ等が在宅高齢者または在宅障がい者のために福祉活動や文化活動を行うために必要な費用または機器、機材、備品等を整備する為の費用に対し助成する。



問合せ先 〒143-0016

東京都大田区森北1-17-4

太陽生命大森ビル

公益財団法人 太陽生命厚生財団

事務局 TEL/FAX03-6674-1217

www/taiyolife-zaidan.or.jp

検索



☆三重ボランティア基金☆

～ボランティア団体基盤強化助成～

対象団体

社会福祉協議会が設置するボランティアセンターにボランティア団体として登録(県域団体は除く)、とされており、ボランティア団体とし福祉の向上を目的とした活動が計画的・継続的に行われていること。

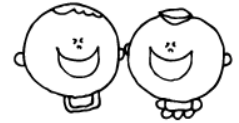
申込締切

令和2年6月17日(水) 必着

社協からの推薦が必要

助成金額

1団体20万円上限



必要書類

見積り書、当該年度の収支決算表、当該年度の収支予算書

選考方法及びその結果

選定は運営委員において書類審査(7、8月開催。結果については、登録先の紀宝町社会福祉協議会を通じ文章をもって通知する。)

問合せ先 〒514-0003

三重県津市桜橋2丁目131

公益財団法人 三重ボランティア基金

事務局 TEL059-227-9994

www.miewel-1.com/vkikin

検索



運営委員のつぶやき

新型コロナウイルスの影響で、在宅勤務や在宅学習、ビデオ通話など、オンライン化が一気に進みました。私も先日、パソコンを使って、オンライン飲み会なるものを友人たちと行いましたが、どうもしっくりきません。やはりお店で美味しい料理を囲みながらの歓談は格別だと、日常のありがたみをあらためて感じました。まだまだ予断を許さない状況ですが、少しずつでも普段通りの生活がもどってくると良いですね。(6月号かわらばん編集委員)